

# 正倉院文書からみた奈良時代の 仏教受容の多様性

HIRC 人文学学際研究フォーラム

HIRC 人文学学際研究フォーラムを、正倉院文書の研究会と以下の通り共同開催いたします。

本研究会では、正倉院文書を主要な史料群として用い、奈良時代の信仰と社会の様相を多角的に捉え直すことを目的とします。特に写経所を多様な人々・物資・情報が交錯する場として捉え、文化史的アプローチからその実態を浮き彫りにします。

## 【開催概要・プログラム】

日時：2026年3月7日（土）13:00～17:00

場所：完全オンライン（zoom）開催

13:00～14:30

濱道孝尚（HIRC 研究員）：

下級官人の「私書」からみた奈良朝仏教の受容

14:45～16:15

渡部陽子（HIRC 研究員）：

モノからみる写経所の運用について

ご参加を希望される方は、以下のメールアドレスに3月6日（金）までにご連絡ください。参加者にZoomID・レジュメを送付します。 **連絡先：watanabe●omu.ac.jp**（スパム対策のため、●を@に変更して送信してください）